

## 設置計画の概要

事項	記入欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	研究科の設置
フリガナ	コクリツダイカホウジンチバダйка
設置者	国立大学法人 千葉大学
フリガナ	チバダйкаダйкаクイン
大学の名称	千葉大学大学院 (Graduate School of Chiba University)
新設学部等において養成する人材像	<p>人文公共学府</p> <p>①養成する人材 人文科学（普遍的要素）と社会科学（汎用的要素）を融合させ、専門性と創造性を有し、新たな社会の課題を解決する「次世代型グローバル人材」を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 公共学的視点（学際性・国際性・実践性・社会性）を身に付ける教育カリキュラムにより、グローバルとローカルの社会的課題解決能力を涵養する。 広い教養と専門性の深化に基づく課題発見力、グローバル社会及び地域社会との対話力・発信力、多様な課題を解決する実践力を育成する。</p> <p>○博士前期課程 【人文科学専攻】</p> <p>①養成する人材 人文科学（普遍的要素）と社会科学（汎用的要素）を融合させ、グローバル社会の直面する新しい課題に深い人文的教養から新鮮なアプローチを行う課題発見力を有すると同時に、グローバル社会及び地域社会との対話力・発信力を持つ人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 公共学的視点に基づく学際性・国際性・実践性・社会性を身に付ける人社融合による教育カリキュラムによって、広い教養と専門性の深化に基づく課題発見力を育成するだけでなく、海外インターンシップ等の経験による社会的行動力を育成する。</p> <p>③修了後の進路 民間企業（地域開発・社会福祉・対海外折衝等）、国家・地方公務員、教員、学芸員、教育・学修支援職</p> <p>【公共社会科学専攻】</p> <p>①養成する人材 専門性と創造性を備え、変動著しいグローバル社会を的確に把握するとともに、実践的に社会の課題解決に取り組み、次世代に向けてリーダーシップを発揮する公共的人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 公共学・経済学・経営学などの社会諸科学における専門性を身に付けた上で、人文科学も含む幅広い素養を兼ね備え、民間企業・公共部門のいずれにおいても社会の要請を的確に把握し、革新的な問題解決を主導していく能力を育成する。</p> <p>③修了後の進路 民間企業（医療経営、国際財務、グローバル企業、ソーシャルビジネス等）、国家・地方公務員</p> <p>○博士後期課程 【人文公共学専攻】</p> <p>①養成する人材 高い倫理性・公共性、高度な専門性、実践的研究能力を兼ね備え、グローバルな知識基盤社会で活躍する人材を養成する。</p> <p>②教育研究上の目的 専門分野の枠組みを超えた先端的・学際的なプロジェクト研究への参画により、グローバルな発信力、世界水準の専門性、高度な倫理性、実践的研究能力を涵養する。人社融合的・学際的視点からの専門性の深化によって、新たな領域を切り開いていく創造的能力に加え、社会的諸問題を実践的に解決していく社会的能力を涵養する。</p> <p>③修了後の進路 研究者（大学教員、研究機関、民間シンクタンク）、NPO・NGOリーダー</p>

既設学部等において  
養成する人材像

人文社会科学研究科  
①養成する人材  
既存の枠組みを超えた革新的な人文・社会科学系の教育研究分野の構築を目指し、その中で、それぞれの教育研究分野の特徴を見極めながら、世界に発信できる研究者や高度専門職業人・持続可能な社会の発展に資する市民を養成する。

②教育研究上の目的  
専攻分野はもとより、学際的・総合的分野における研究能力を涵養し、または高度専門職業人の自立的活動に必要な高度の学識を授ける。

○博士前期課程  
【地域文化形成専攻】  
①養成する人材  
専門的な知識、国際的な視野を身につけたうえで地域社会の文化形成に貢献しうる高度専門職業人を養成する。

②教育研究上の目的  
多様な文化資源の維持、活用に関する総合的・実践的な教育研究を通して、地域における表象・文化・歴史・思想・教育・情報の諸分野にかかわる高度な知識を与える。

③修了後の進路  
民間企業、図書館司書、学芸員、文書館員、国家・地方公務員

【公共研究専攻】  
①養成する人材  
哲学・文化・歴史・政策・教育の諸側面を相互関連的に捉える視点から学際的な教育研究を推進し、未来社会において要請される公共のあり方について指導できる社会人や研究者を養成する。

②教育研究上の目的  
公共性実現に向けて、思想・哲学的研究と政策・制度的研究を連携させて行い、多言語・多文化の研究を通じて、共生社会の基盤である相互理解の増進に貢献する能力を養成する。

③修了後の進路  
研究者、国家・地方公務員、民間企業、NPO、NGO

【社会科学研究専攻】  
①養成する人材  
社会秩序を念頭においた規範の研究と、個人の合理的行動が意図せずに生み出す社会秩序の因果的研究等について、現代社会の諸問題に対応できるような専門的人材を養成する。

②教育研究上の目的  
基礎法学諸分野の理論的・比較的アプローチ、マクロ経済学・ミクロ経済学・計量経済学・経済理論・政策学の現在の到達水準の体系的教育、金融アナリストに必要な経済学・統計学の教育を行う。

③修了後の進路  
会計専門職、民間企業（金融等）、金融経済アナリスト

【総合文化研究専攻】  
①養成する人材  
人類社会の過去と現在を誤りなく見通すことによって、未来社会を切り開くことのできる人材を養成する。

②教育研究上の目的  
言語への根源的な理解力を涵養、日欧米の比較文化の基礎的な方法を習得、文理融合の観点から広く人間行動について研究する。

③修了後の進路  
国家・地方公務員、教員、民間企業

【先端経営科学専攻】  
①養成する人材  
経営学・会計学・行政学・財政学などを総合的に学ぶことによって、高度専門職業人を養成する。

②教育研究上の目的  
企業における組織管理者の実践的能力、高度な知識を相互に関連付けて発言できる会計専門職の能力、公共政策や行財政に携わる行政管理者に必要な能力を涵養する。

③修了後の進路  
会計専門職（公認会計士、税理士等）、民間企業、国家・地方公務員、NPO、NGO

○博士後期課程  
【社会科学研究専攻】  
①養成する人材  
法学・政治学・経済学・経営学など社会科学系の諸分野について、主に研究者の養成を中心にしながら、国際的な高度専門職業人を養成する。

②教育研究上の目的  
法学の研究者となるための教育、経済学研究者と分析能力に優れた実務家を養成するための教育、企業制度・会計制度の改善を進める経営学の研究者・専門家を育成する教育を行う。

③修了後の進路  
研究者、国家・地方公務員、民間企業

【公共研究専攻】  
①養成する人材  
未来社会において要請される公共のあり方について指導できる研究者を養成する。

②教育研究上の目的  
公共的に意義のある思想・理論、共生社会の実現に向けた異文化理解に関わる問題研究、公共性の実態を探るヨーロッパ・アジア・イスラーム・日本の地域研究、現代社会システムと公共政策、公共性と教育について教育研究を行う。

③修了後の進路  
研究者、国家・地方公務員、民間企業

【文化科学研究専攻】  
①養成する人材  
人間の言語・文化活動について多面的な検討を行い、人類の積み重ねてきた文化的営為について根源的に考察し、未来に向けた文化の継承と発展に寄与することのできる研究者を養成する。

②教育研究上の目的  
文化情報を伝達する文字資料や遺物によって文化情報の様態について研究し、日米欧の比較文化研究によりそれぞれの地域の言語・文化の特質を明らかにする。

③修了後の進路  
研究者、国家・地方公務員、民間企業

新設学部等において取得可能な資格	<p><b>【人文科学専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭専修免許状（国語，英語，社会） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（国語，英語，地理歴史，公民） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・図書館司書 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，司書関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・学芸員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，学芸員関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・専門社会調査士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修及び研究論文の提出</li> </ul> </li> </ul>
------------------	--

既設学部等において取得可能な資格	<p><b>【地域文化形成専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学教諭専修免許状（国語・社会・保健体育・保健・英語） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（国語・地理歴史・保健体育・保健・英語） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・図書館司書 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，司書関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・学芸員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，学芸員関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【公共研究専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭専修免許状（社会） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（地理歴史・公民） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【社会科学研究専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭専修免許状（社会） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（公民） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【総合文化研究専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭専修免許状（社会・英語） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（公民・英語） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・図書館司書 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，司書関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・学芸員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のほか，学芸員関係科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【先端経営科学専攻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭専修免許状（社会） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> <li>・高等学校教諭専修免許状（公民） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格，② 資格取得可能</li> <li>③ 修了要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能だが，資格取得が修了の必須条件ではない。</li> </ul> </li> </ul>
------------------	--

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元		助教以上
新設学部等の概要	人文公共学府 [Graduate School of Humanities and Studies on Public Affairs]	人文科学専攻 (博士前期課程) [Department of Humanities]	2	38	-	76	修士(学術) 修士(文学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	平成29年 4月	地域文化形成専攻	26	11
										公共研究専攻	21	11
										総合文化研究専攻	31	16
新規採用										10	3	
		計						88		41		
新設学部等の概要	公共社会科学専攻 (博士前期課程) [Department of Social Studies on Public Affairs]	2	10	-	20	修士(学術) 修士(経済学) 修士(経営学) 修士(政治学) 修士(公共学)	法学関係 経済学関係	平成29年 4月	公共研究専攻	17	10	
									社会科学研究専攻	26	7	
									先端経営科学専攻	10	7	
									計	53	24	
新設学部等の概要	人文公共学専攻 (博士後期課程) [Department of Humanities and Studies on Public Affairs]	3	15	-	45	博士(学術) 博士(文学) 博士(法学) 博士(経済学) 博士(公共学)	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	平成29年 4月	社会科学研究専攻	12	7	
									公共研究専攻	46	32	
									文化科学研究専攻	16	9	
									新規採用	1	1	
		計						75		49		

既設学部等の概要	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
						学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授
人文社会科学研究科	地域文化形成専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	10	-	20	修士(文学) 修士(学術)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文科学専攻 退職 その他	26 3 5	11 3 3
	公共研究専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	15	-	30	修士(文学) 修士(法学) 修士(経済学) 修士(政治学) 修士(公共学) 修士(学術)	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文科学専攻 公共社会科学専攻 退職	21 17 1	11 10 1
	社会科学専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	10	-	20	修士(法学) 修士(経済学)	法学関係 経済学関係	平成18年 4月	公共社会科学専攻	26	7
	総合文化研究専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	15	-	30	修士(文学) 修士(学術)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文科学専攻 退職	31 4	16 4
	先端経営科学専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	10	-	20	修士(経済学) 修士(経営学) 修士(政治学) 修士(法学)	経済学関係 法学関係	平成18年 4月	公共社会科学専攻	10	7
	公共研究専攻 (博士後期課程) (廃止)	3	10	-	30	博士(文学) 博士(法学) 博士(経済学) 博士(政治学) 博士(公共学) 博士(学術)	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文公共学専攻 退職 その他	46 8 5	32 8 4
	社会科学専攻 (博士後期課程) (廃止)	3	4	-	12	博士(法学) 博士(政治学) 博士(経済学) 博士(経営学) 博士(学術)	法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文公共学専攻 その他	12 3	7 3
	文化科学研究専攻 (博士後期課程) (廃止)	3	4	-	12	博士(文学) 博士(学術)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	平成18年 4月	人文公共学専攻 退職	16 2	9 2
									計	18	11

【備考欄】

[ 現在 ]		[ 平成29年度 ]	
人文社会科学研究科 博士前期課程	入学定員	人文公共学府 博士前期課程	入学定員
地域文化形成専攻	10	人文科学専攻	38
公共研究専攻	15	公共社会科学専攻	10
社会科学専攻	10		
総合文化研究専攻	15		
先端経営科学専攻	10		
[ 現在 ]		[ 平成29年度 ]	
人文社会科学研究科 博士後期課程	入学定員	人文公共学府 博士後期課程	入学定員
社会科学専攻	4	人文公共学専攻	15
公共研究専攻	10		
文化科学研究専攻	4		
博士前期課程 入学定員 60名 収容定員 120名		博士前期課程 入学定員 48名 収容定員 96名	
博士後期課程 入学定員 18名 収容定員 54名		博士後期課程 入学定員 15名 収容定員 45名	

「同一設置者内における変更状況」

融合理工学府		
数学情報科学専攻	( 83)	(平成28年7月事前伺い)
地球環境科学専攻	( 96)	(平成28年7月事前伺い)
先進理化学専攻	( 236)	(平成28年7月事前伺い)
創成工学専攻	( 135)	(平成28年7月事前伺い)
基幹工学専攻	( 167)	(平成28年7月事前伺い)

人文社会科学研究科 (廃止)	
地域文化形成専攻	(△ 10)
公共研究専攻	(△ 25)
社会科学専攻	(△ 14)
総合文化研究専攻	(△ 15)
先端経営科学専攻	(△ 10)
文化科学研究専攻	(△ 4)

※平成29年4月学生募集停止

理学研究科（廃止）  
基盤理学専攻 (△ 87)  
地球生命圏科学専攻 (△ 55)  
※平成29年4月学生募集停止

工学研究科（廃止）  
建築・都市科学専攻 (△112)  
デザイン科学専攻 (△ 58)  
人工システム科学専攻 (△140)  
共生応用化学専攻 (△ 68)  
※平成29年4月学生募集停止

融合科学研究科（廃止）  
ナノサイエンス専攻 (△ 50)  
情報科学専攻 (△ 96)  
※平成29年4月学生募集停止

工学部  
総合工学科 ( 620) (平成28年7月事前伺い)  
都市環境システム学科 (廃止) (△ 49)  
 (3年次編入学定員) (廃止) (△ 45)  
デザイン学科 (廃止) (△ 64)  
機械工学科 (廃止) (△ 74)  
メディカルシステム工学科 (廃止) (△ 39)  
電気電子工学科 (廃止) (△ 74)  
ナノサイエンス学科 (廃止) (△ 34)  
共生応用化学科 (廃止) (△ 94)  
画像科学科 (廃止) (△ 44)  
情報画像学科 (廃止) (△ 79)  
→ (3年次編入学定員) (廃止) (△ 65)

※平成29年4月学生募集停止  
(3年次編入学定員は平成31年4月学生募集停止)

- ・大学院設置基準第14条の特例を実施し、職業を有する学生の便宜等に配慮する